

「南河内いちごの楽園プロジェクト」ブランド展開の方向

いちごの特徴

- 形は丸い。
- 果実の色は鮮やかな赤色。
- 果実の中心部まで赤い。
- 果実は柔らかい。
- 強い甘みと適度な酸度を併せ持つ。

品種
紅ほっぺ

生産環境

- 大阪で一番高い山である金剛山系のミネラル豊富な水を使用。
- 土耕と高設ベッドを組み合わせた栽培。
- 標高約115m。年間平均気温は13.0℃で府平均よりも4℃低い。

産地のイメージ

- 千早赤阪村は都市地域大阪における唯一の村。大阪市内から1時間の都市近郊。
- 南河内地域は昔、府内随一のいちごの産地
- 主な観光資源は棚田。のどかな田園環境にきれいな空気。
- 「道の駅かなん」は地域の拠点直売所。
- 千早赤阪村は楠木正成の本拠地。

生産者の姿

- 30~40代の3名が新規にいちご栽培を開始。
- サラリーマンからいちご農家への転身。
- 地元直売所を中心にいちごを販売。
- 朝採りの新鮮ないちごを自前の直売所でも提供。

厳選

ブランドいちご
の特徴

ブランドキーワード

幸福

笑顔

健康

限定感
高級感

「大きさ(1粒40g以上)」
と「真っ赤さ(完熟)」

主なターゲット

購買目的

贈答用、自分へのご褒美用

販売場所

デパート、高級フルーツ店

販売時期

1月下旬~2月中旬

※いちごが一番美味しい時期

販売イメージ

平積み箱(10個入り)
3,500円程度

※地元直売所での価格は1,800円程度

生産者の思い

*美味しいいちごで笑顔や幸せを提供したい

- 将来の展開可能性(案)
- ・ワイン用ぶどうの搾りかす、廃棄いちじくの活用

ブランドの方向性(案)

【大切な人、特別な場面での“ご褒まいちご”】

- ・子どもが食べて笑顔があふれるいちご
- ・子どもや孫にプレゼントしたくなる美味しいいちご
- ・頑張った自分へのご褒まいちご
- ・入学や卒業などのお祝い事に贈るいちご
- ・美容と健康の維持のために食べるいちご